

東区 区域まちづくり事業 効果検証シート

事業名称				実施主体			
東区グリーンカーテン普及事業				東区役所企画総務課			
事業目的		事業効果		活動指標	R4	R5	R6
◆持続可能な社会の実現に向け、環境問題を考える契機の一つとして実施する。 ◆東区役所内に加え就学前教育・保育施設や事業所等でのゴーヤによるグリーンカーテンの設置を通じ、地域や家庭における省エネ意識を醸成する。		◆地域や家庭でのグリーンカーテンの普及促進が期待できる。 ◆省エネ意識の向上を図ることが期待できる。		①ホームページの閲覧者数 4月～8月	111	184	120
				②パネル展アンケート数 (記述式)	17	18	11
				③パネル展アンケート数 (択一式)	54	28	40
①妥当性		②協働の視点		③インパクト		④効率性	
○	環境・省エネを考える契機の一つとして行政（区）が主体となって実施する必要がある事業である。	○	行政からはグリーンカーテン設置に係る情報発信やサポートを行い、地域においては実際にグリーンカーテンの設置等を行うなど行政、区民それぞれで役割分担のうえ協働して実施した。	△	ホームページ閲覧数及びパネル展アンケート数は伸びておらず、また地域におけるグリーンカーテンの普及や啓発の点からも対外的なPRにはつながっていない。	△	グリーンカーテン設置に必要物品一式を設置協力者に市が個別に用意しており、効率性が高いとまでは言えない。
⑤自立発展性		総合評価					
○	グリーンカーテンへの取組の情報が地域に広がることで、自発的に省エネにつながる活動を各家庭で取り組まれることが期待される。	△	今年度は、東区役所内のグリーンカーテン設置場所を屋上から正面玄関横に変更し、より多くの区民へのグリーンカーテンのPRに努めた。また、東区内の保育施設、障害福祉サービス事業所と協働することで、施設利用者やご家族に対してもグリーンカーテンのPRに努めたものの、PR効果としては限定的であった。				
今後の方向性（課題、改善提案等）							
拡充 継続 見直し （廃止）	今後は環境局と連携して環境問題を広く取り上げることとし、広報媒体を工夫しながら幅広い層の区民に対して啓発を行い、区民の省エネ意識を高め、環境保全・低炭素社会の推進につなげていく。グリーンカーテンに関する認知度や関連する情報等も広く浸透している点なども鑑み、当事業については今年度で廃止する。なお、省エネや低炭素社会に向けては、引き続き様々な機会や媒体も活用し、啓発に努めていく。						